

心臓血管外科手術の術侵襲の違いが術後経過に及ぼす影響に関する研究

1. 研究の対象

令和3年11月1日～令和4年10月30日に待機的に心臓手術を受けられた方。

2. 研究目的・方法

目的：心臓手術において術侵襲の違いが術後の経過に及ぼす影響について分析し、検証を行うことによりリハビリテーション分野での周術期および退院支援の一助とするため。

方法：術後ICUおよび一般病棟でのリハビリテーションの進行状況について統計を用いて分析します。

※ 研究の結果を公表する際は、氏名・生年月日などの直ちに研究対象者個人を特定できる情報を含まないようにいたします。また、研究の目的以外に、研究で得られた研究対象者の情報を使用いたしません。

研究実施期間： 倫理委員会承認日から 2023年10月29日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- 1)患者基本情報：年齢、性別、診断名、既往歴、術後入院期間など
- 2)術前身体機能：握力、TUG、SPPB、座位開始日数、立位開始日数、歩行開始日数
75m歩行到達日数、150m歩行到達日数など

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書 及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方が拒否の意向を示された場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、拒否申出の受付期限を2023年8月31日(木)までとさせていただきます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

相談窓口：佐世保中央病院 リハビリテーション部 理学療法課 吉岡 元

連絡先：0956-33-7151(病院代表) 時間帯：月～金 9:00～17:00

研究責任者：佐世保中央病院 リハビリテーション部 理学療法課 吉岡 元